

第33回カレッジ川柳会月報

第三十三回カレッジ川柳会月報（五月例会結果報告）

日時 … 令和元年五月二十二日（水）午後一時～四時

場所 … 美浜公民館・第一会議室

講師 … 佐藤公江（千葉県川柳作家連盟理事）

出席者 …（順不同・敬称略）井田清野、井上慧姑、萱野澄多、

清田アキラ、谷口勝、豊田桃花、松谷のん紀、

山岸順、山口のぼん、黒崎与三坊、（投句）両角節児

課題「ノルマ」互選句 佐藤公江 講評

「1点」

お願いね買い物メモ渡される

順

営業の成績グラフ恐怖です

澄多

〔添削句〕 成績のグラフ明日は分からない

一万歩今日は休もか二日酔い

勝

ノルマ課し頑張る私に一等賞

アキラ

ノルマ終えほっと一息笑顔出る

節児

ノルマなし給与安いが皆笑顔

勝

傾聴の実習にする妻の愚痴

順

予算取りノルマをこなす仕事増え

節児

思いやりノルマと化して大失敗

桃花

〔添削句〕 いつからかノルマになった思いやり

税理士に信託をして生き生きる

のぼん

「2点」

二十歳過ぎ自活しますと子のノルマ のん紀

〔添削句〕 二十歳過ぎノルマのように子が巣立ち

妻不在耳栓外し背伸びする 慧姑

小雨でも欠かさずこなす万歩計 澄多

背比べパパに聞かせる応援歌 のん紀

いつの間にノルマになったゴミを出し 桃花

〔添削句〕 いつからかノルマになった朝のゴミ

家事ノルマ自分で決めて後昼寝 のん紀

ノルマなし退職前の肩たたき アキラ

「3点」

駄作でも毎月投句する責務 与三坊

楽しみがノルマに追われ苦しみに アキラ

離乳食次々口に母の愛 慧姑

定年後家事の割り当て増えてくる 与三坊

目が誘い残して悔やむバイキング 桃花

「4点」

里遠く墓参延び延び詫びる日々 澄多

朝晩の散歩犬から仕込まれる 与三坊

「5点」

雑草で子孫繁栄外来種 慧姑

〔添削句〕 外来種子孫繁栄する雑種

第33回カレッジ川柳会月報

「7点」

老親の在宅介護休みない

与三坊

添削句 親老いて在宅介護休みない

「講師の句」

感謝状ノルマ果たしただけのこと

公江

妻の目が恐い我が家のすぐやる課

公江

ローン完済やっとなが家の免小屋

公江

登頂のニュースへシエルパ写らない

公江

責務だけ守る婦警のまつ四角

公江

自由吟 佐藤 公江 選

「秀」

叱られてパワハラと言う新社員

与三坊

ほめ日記書いた後からボタンキユウ

のぼん

老いてなお夢と魔法の国が好き

勝

定年の後に広がる新世界

勝

アクセルも判断ミスで殺人機

澄 魚

トスカ聴きドミンゴ悲恋名シーン

澄 魚

アンコールこれで終わりとお小椋佳

アキラ

ロボットは不眠不休で皆元氣

順

新盆の回り灯ろう欲しがる子

のん紀

夜勤明け夜明けに歌う子守唄

勝

回り道三度目巳年玉のこし

のん紀

歩く道急ぎ足でも抜かれます

アキラ

「客」

一人旅スマホ持たされオフにする のん紀

添削句 オフにしたスマホを持って一人旅

リハビリの助っ人となる介護ロボ 与三坊

食レポにほしい大食いの胃袋 順

ロボットの支援で楽になる介護 与三坊

共白髪いつも一緒に墓は別 慧 姑

「人」 貯まる間もなく逃げていく運と金 のん紀

「地」 きつちりと百まで目指す亀の足 順

「天」 残業の多い名ばかり管理職 与三坊

お知らせ

次回六月例会予定

日時…六月二十六日(水)午後一時～四時

場所…美浜公民館・第一会議室

①課題「吹き込む」三句以上(互選)

※六月二十三日までに事務局あて投句を。

②「自由吟」三句以上(佐藤公江選)

※例会当日に投句願います。